

平成26年全国消費実態調査 **案**



年収・貯蓄等調査票

平成26年11月末日現在

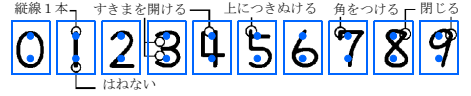
この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

調査票

(記入のしかた)

- ・該当する□の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- ・記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- ・該当しない項目については、空欄のままとせず、「0 (万円)」と記入してください。

数字の記入例



この調査票は機械にかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

1 年間収入について

あなたの世帯の過去1年間(平成25年12月から26年11月)の年間収入(税込み)はだいたいどれくらいになりますか。

- 退職金、土地・家屋、株式などの財産売却によって得た収入及び相続した預貯金など一時的な収入は除いてください。
- 収入のある各世帯員について収入の種類ごとに金額を記入してください。
- だれの間かはっきりしないものは、世帯主の分に含めて記入してください。
- 他の世帯員は、③、④のそれぞれ該当する世帯員の合計を記入してください。

| 収入の種類 | ① 世帯主 | ② 世帯主の配偶者 | 他の世帯員 | |
|---------------------|-----------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | | | ③ 65歳以上 | ④ 65歳未満 |
| (1) 勤め先からの年間収入 ※1 | (億) 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 万円 | 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 万円 | 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 万円 | 千 百 十 一 □ □ □ □ □ 万円 |
| (2) 農林漁業収入 ※2 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (3) 農林漁業以外の事業収入 ※3 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (4) 内職などの年間収入 ※4 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (5) 家賃・地代の年間収入 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (6) 公的年金・恩給 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (7) 企業年金・個人年金受取金 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (8) 利子・配当金 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (9) 親族などからの仕送り金 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (10) その他の年間収入 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 | □ □ □ □ □ 万円 |
| (11) 現物消費の年間見積り額 ※5 | □ □ □ □ □ 万円 | | | |

< 裏面へつづく >

(記入上の注意点)

- ※1 毎月支給される本給、扶養手当、役付手当のほか、超過勤務手当、出来高歩合金、賞与・その他の臨時収入などを含めた勤め先からの収入総額を記入してください。事業経営のかたわら勤めている人の場合、その勤め先からの収入もここに記入してください。
- ※2 米、野菜、果物、魚などの農林水産物の売上高から、農機具、肥料、飼料、漁網などの材料費、支払労賃、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。
- ※3 売上高から、仕入高、原材料費、人件費、消耗品費、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。
- ※4 勤め先、事業からの収入以外の収入で、原稿執筆、個人教授、手内職などにより働いて得た収入は、いずれも材料費などの経費を差し引いた純益を記入してください。
- ※5 米、野菜、魚、卵などの自家産物や自分の店の商品を、過去1年間に家計で消費した分の見積り額を記入してください。

2 貯蓄現在高について

あなたの世帯では、平成26年11月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

- 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。
- ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めます。
- 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

| | | (億) | 千 | 百 | 十 | 一 | 万円 | |
|------|---|-------------------------|---|---|---|---|----|----|
| (1) | ゆうちょ銀行 郵便貯金・簡易生命 保険管理機構(旧日 本郵政公社) | 定期預金・定期積金 定額・定期・積立貯金 | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| | | 普通預金 その他の預貯金 | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (2) | 銀行 信用金庫・信用組合 農業協同組合 労働金庫 その他の金融機関 | 定期預金・定期積金 | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| | | 普通・当座預金 その他の預貯金 | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (3) | 生命保険 損害保険 簡易保険(保険商品・年金商品) (加入してからの払込総額) ※掛け捨ての保険は含めません | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (4) | 貸付信託 金銭信託 (額面) | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (5) | 株式・株式投資信託 (時価) | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (6) | 債券 (額面) 公社債投資信託 (時価) | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (7) | その他 (社内預金など) [名称を具体的に記入してください] | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (8) | 合計 | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (9) | 上記(8)のうち年金制度が組みこまれている貯蓄 | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (10) | 上記(8)のうち外貨預金・外債 | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |

3 借入金残高について

あなたの世帯では、平成26年11月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

- 借入金の種類ごとに残高を記入してください。
- ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。

| | | (億) | 千 | 百 | 十 | 一 | 万円 | |
|-----|--|-----|---|---|---|---|----|----|
| (1) | 月賦・年賦の未払残高 ※乗用車、電気製品などの耐久消費財や衣類などを 月賦・年賦(分割払い)で購入した場合の未払残高 | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (2) | 住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高 | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |
| (3) | (1)及び(2)以外の借入金残高 | | ● | ● | ● | ● | ● | 万円 |

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。